

三重とこわか健康経営大賞 2022 において いなべ工場が『大賞』を受賞

トヨタ車体 いなべ工場は、三重とこわか健康経営大賞 2022 において最上位の『大賞』を受賞しました。

これは、三重県が「誰もが健康的に暮らせる“とこわか三重”」の実現に向け、企業等における健康経営*を推進するため、2020 年から三重とこわか健康経営大賞を設けている制度です。今年も、三重とこわか健康経営カンパニー（ホワイトみえ）認定企業の 236 企業のうち 24 企業から応募があり、当社いなべ工場での取り組みが特に優れていると認められました。

*健康経営は、特定非営利活動法人健康経営研究会の登録商標です。

【受賞理由（評価されたポイント）】

■「笑顔フォトコンテスト」や「ホメールキャンペーン」など、気軽に参加できる取り組みを通じて従業員間のコミュニケーションを促している。

・笑顔のフォトコンテスト

コロナ禍で制限された生活が続く中、“笑顔の写真を見ることで少しでも心がホッとできるような時間がつくれれば”との目的で、2021 年の冬からスタート。毎回テーマを決めて従業員から写真を募集し、多くの人を通る通路に掲示することで、コミュニケーションの活性化に寄与。



・ホ（褒）メール（mail）キャンペーン

個人や職場のルールやマナーなどのいいところを、互いに褒め合い、認め合う活動を通じて、より風通しがよく明るく元気な会社を目指す活動。各職場に掲示することで各自のモチベーション向上につながっている。



■年齢の節目に行う体力測定の結果に基づくフォローや、運動施設利用料の会社負担など、従業員が運動する機会をつくっている。

三重県 HP: <https://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/m0015100261.htm>



9月6日、三重県庁で表彰状を受け取る いなべ工場 工場長 小山憲一